



秋田地区
交通安全協会

会報

事務局 秋田市卸町三丁目6-3
(秋田卸センター内)
TEL 862-0440 FAX 838-5015
※本会報は、交通安全協会に加入された皆様方の会費
で作成されたものです。

『反射材の 必要性について』

秋田地区交通安全協会
会長 渡邊 和弘



昨日、所用があり早朝5時頃に運転する機会があった。夜明けの遅いこの時期はまだ暗く交通量も少なく人通りもない、その時突然に道路を横断する人影が見えた。減速しながら渡り終えるまで一時停止した。

この時間に散歩か・・・渡り終えた歩行者は高齢女性で服装は黒っぽい防寒ジャンパーを着用していた。

残念ながら歩行者を確認できる反射材などは着けていなかった。

交通量の少ない夜間では車のスピードも出ていることが多く、暗い道路では、横断中の歩行者を20~30メートル手前で発見してもブレーキが間に合わず人身事故になるケースがある。

最近、夜間早朝、横断中に歩行者が事故に遭う痛ましいニュースなどを耳にする。この歩行者は身を守る反射材などは着けていただろうか、着けていたら防ぐことができなかつたのかと考える昨今である。

横断歩道では歩行者が優先であり、運転者は、横断歩道に接近する場合には、横断しようとする歩行者がいなくなることが明らかな場合を除き、歩行者が横断歩道を横断中はもちろんのこと、横断しようとしている場合も車両は一時停止し、かつ、通行を妨げてはならないし、その横断歩道の直前で停止できるような速度で進行することが義務付けられている。

時々、夜間ランニングをしている方々に遭遇することがある。その方々は殆ど何らかの反射材を着用し道路脇を走っている。

反射材により走っている意思表示をしている。ドライバーにとっては有り難い行動である。

このような光景を見ると必然的に減速したくなるのは私だけだろうか。

反射材を身に着けると、自動車などの光を反射して、運転者にいち早く自分の存在を知らせることができる。歩行者は、交通事故から身を守るためにも、夕暮れから夜間にかけて外出するときは、明るい服装を心がけ、反射材を身に着けるようにしましょう。

また、運転者は安全走行のため法令や交通マナーを遵守し運転していただきたいと思う。

交通安全協会ご入会のお願い!

交通安全協会は、警察署や自治体等の関係機関・団体と連携して次のような活動を行っております。

- 街頭での活動(園児・児童・高齢者に対する指導等)
- 交通安全啓発活動(のぼり旗の掲出等)
- 各種の表彰(安全運転に努められた会員の表彰等)

地域から交通事故をなくすため、皆さまからの会費を財源に活動を展開しております。

会員特典として「入院見舞金等制度」・「協賛店制度」が平成28年4月から開始されています。

交通安全の輪を広げるために、運転免許更新時のご入会をお願いいたします。

会費(年会費500円)

【5年会員】2,500円

【4年会員】2,000円

【3年会員】1,500円

※免許更新時に未加入であっても、加入を希望される方は、随時、警察署窓口でも加入できます。



秋の全国交通安全運動

各支部で活発な運動を展開

「秋の全国交通安全運動」が令和4年9月21日から30日までの10日間実施され、各支部では地域の団体等と連携して、街頭キャンペーンなど各種活動を活発に展開しました。



街頭キャンペーン



街頭キャンペーン



街頭キャンペーン



街頭キャンペーン



街頭キャンペーン



飲酒運転根絶署名簿提出



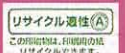
夕暮れ時や夜間は、
明るい色の服装と
反射材を着用し、
自分の存在を
ドライバーに
知らせましょう。

直前・直後横断をやめましょう

- 直前・直後横断とは、車両等の直前又は直後で道路を横断することです。
(例) 停車しているバスやトラックの後ろを横断 渋滞中の車の間を横断
- 令和3年に秋田県で発生した歩行者が亡くなった交通事故のうち、歩行者側の要因として最も多いものが「直前・直後横断」です。
- 明るい色の服装や反射材の着用だけでなく、明るく見通しの良い道路を渡りましょう。
- 横断歩道は、車が来ていないかを確認しながら渡りましょう。



秋田県では「高齢者交通事故防止県民運動」に取り組んでいます！



高齢者対策部会 (令和4年9月22・23日実施)

当協会高齢者対策部会では、飲酒ゴーグルを用いた歩行体験・歩行環境シミュレーターを使用した体験型講習などを受講した後、セーフティサポートカーに同乗し、障害物に接近した際の緊急ブレーキやペダル踏み間違い時の加速抑制装置の効果などを体験しました。



秋田東署管内の各支部参加者



飲酒ゴーグル着用しての歩行体験



サポカー体験試乗



秋田中央署管内の各支部参加者



歩行環境シミュレーターを使用した体験型講習



サポカー体験試乗

女性部会 (令和4年10月27日実施)

当協会女性部会では、(公社)秋田県トラック協会が主催した「シルバー交通安全教室」に参加し、トラックの特性や歩行時の注意点などを学びました。



警察官による交通安全講話



大型車の死角体験



大型車の左折巻き込み実演

青年部会 (令和4年11月25日実施)

当協会青年部会では、「4時からライト&ピカッと反射材運動」の一環として、秋田東警察署前の歩道上に「早めライト点灯」と記載されたボードや蛍光旗など掲示してドライバーに早めのライト点灯を促す街頭キャンペーンを実施しました。



各支部参加者



「4時からライト」街頭キャンペーン



「4時からライト」街頭キャンペーン

各季の交通安全活動



「4時からライト」街頭キャンペーン



飲食店訪問



年末交通安全運動における街頭キャンペーン



年末交通安全運動における街頭キャンペーン



地区優良運転者表彰伝達式



交通安全マスコットのぼり旗の寄贈



幼稚園児に対する交通安全教室



小学生に対する交通安全教室



小学生に対する自転車教室



小学生に対する街頭指導



高齢者に対する体験型講習



高齢者に対する交通安全教室



夏の交通安全運動における街頭キャンペーン



「シートベルト100%」キャンペーン